

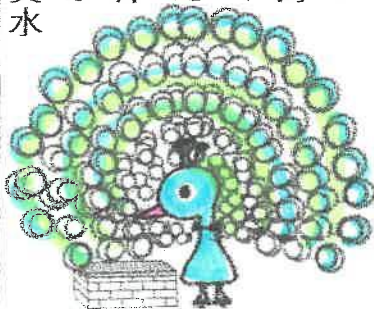
いいまちづくり観音寺輝き隊通信

令和二年十月一日 発行

文責：大西
編集：白川

【琴弾公園ヒストリー⑤】

《山口の井戸》 琴弾公園の遊具の近くにクジャクの檻（おり）があり、その向かい側に「山口の井戸」があります。弘法大師空海が観音寺の住職をしていた頃（八〇六年〜八一〇年）ひでりが続き住民は飲み水に困っていました。そこで空海がこの井戸を掘って住民を救ったと伝えられています。海岸の近くにあるにもかかわらずおいしい真水



◆公園清掃日について◆

毎月 第1月曜日午前八時〜九時
今月の清掃日は10月5日です。
琴弾公園の池付近に集合
みんなでいい汗を流しましょう。

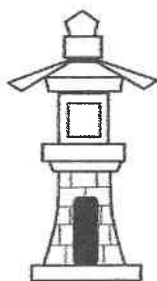
※お問い合わせ 080(3211)1962

観音寺市商工観光課・生活環境課承認済

【琴弾公園クイズ⑱】

琴弾八幡宮の参道である階段を上ると最後の踊り場に今では使われなくなつた手洗い場があり、まっすぐ奥に進むと高灯籠があります。この高灯籠は次のうち何でできているでしょうか。

- ① 御影（みかげ）石
- ② 木
- ③ 砂岩



がこんこんと湧いて出てきたということ。昭和の初めに水道ができるまで多くの住民の飲料水となっていました。現在では飲料用には使えませんが今でも枯れることがなく水が湧き出ています。千年以上前に掘られた井戸から現在も水が湧き出ているとはまさに弘法大師空海の起こした奇跡としか言いようがありません。（参考資料）

四国かんおんじガイドブック

◆いいまちづくり観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力を高める」ことを主な目的にしている小さなボランティア団体です。歴史的なものを見直し、郷土愛を高め、まちをもっと元気にしようがんばっています。



十月は全国の八百万（やおよろず）の神々が出雲の国に集まる月です。そのために他の土地では神様が留守になるので神無月といいますが、出雲では神在月（かみありづき）と呼ばれます。出雲大社（正式名称「いずもおおやしろ」）は縁結びの神様として知られており、これは国譲りの際に大国主命（おおくにぬしのみこと）が「幽（か）れたる神事を治めましよう」と言ったことからきているとされています。「幽れたる神事」とは、目に見えない「縁」を結ぶという意味で、世の中すべてのものが幸せであるように縁が結ばれることなのだそうです。人生を豊かにするのは人との縁・物との縁に感謝し大切にすることに他ならず、このような時代こそ「縁」を大事に、思いやる心・支えあう心で絆を結んでいきたいですね。

(M)

パソコンやスマホで『輝き隊通信バックナンバー』と検索すると、創刊号から今までの「いいまちづくり観音寺輝き隊通信」を見ることができます。



https://kogyakitaai.maabawind.com/